

科目名 (科目番号)	公衆衛生看護活動論Ⅱ (個別援助等) (時間割参照)	教員名	長堀智香子 鈴木悠圭	学科等	看護	選択	履修年次	3
				曜日・時限等	時間割表参照	単位数	3	
				授業形態	演習	オフィスアワー	木12:00-13:00・A214研究室(長堀)	
授業概要				公衆衛生看護活動の支援方法のうち、個人や家族を対象とした個別支援の基本的な考え方、住民ニーズの捉え方、家庭訪問・健康相談の計画、実施、評価について具体的に学習する。また、業務計画の中での優先順位・緊急度、訪問基準、訪問技術、カウンセリング技術、地域組織活動やグループ活動への支援、地域単位での健康支援等についても学習する。演習においては、新生児家庭訪問の演習を通して保健師が行う家庭訪問の基礎的技術を習得、さらに、乳幼児健診や特定保健指導での支援技術等を習得する。				
目的・目標				目的:公衆衛生看護活動の支援方法のうち、個人や家族を対象とした個別支援、また、地域組織活動やグループ活動支援、地域単位での健康支援を理解し、支援技術を習得する。 目標:①個人や家族を対象とした個別支援の基本的な考え方、住民ニーズの捉え方、また、地域組織活動やグループ活動の意義や発展過程、支援方法、地域単位での健康支援を理解できる。 ②保健師が行う家庭訪問や個別相談、地域組織活動やグループ活動、地域単位での健康支援技術が習得できる。				
準備学習				毎回の授業について少なくとも1時間程度の予習・復習をすること。				
授業計画	回	授業項目		到達目標・学習内容				
	1	健康教育の基本と理論		到達目標:代表的な行動変容理論について説明できる。 学習内容:健康教育に関連した理論・モデルなどについて学習する。				
	2	保健指導の基本と理論		到達目標:カウンセリング、コーチングなど保健指導の基本について説明できる。 学習内容:保健指導に関連した理論・モデルなどについて学習する。				
	3	成人保健指導の実際		到達目標:特定保健指導を基に、個人保健指導方法と地域単位でのアセスメントについて説明することができる。 学習内容:成人期の保健指導について目的、特徴、方法について学習する。				
	4	演習 (成人保健)		到達目標:特定保健指導を基に、成人保健指導方法と、地域単位での健康支援方法を習得できる。 学習内容:特定保健指導対象者等の、健診結果等の読み取り、アセスメント、個別の保健指導方法、地域を基盤とした支援対策を習得する。				
	5	演習 (成人保健)		到達目標:特定保健指導を基に、成人保健指導方法と、地域単位での健康支援方法を習得できる。 学習内容:特定保健指導対象者等の、健診結果等の読み取り、アセスメント、個別の保健指導方法、地域を基盤とした支援対策を習得する。				
	6	母子保健活動の実際 (新生児家庭訪問)		到達目標:新生児家庭訪問の意義や方法(訪問計画立案を含む)を理解することができる。 学習内容:新生児家庭訪問の目的、実施方法、技術について学習する。				
	7							
	8	演習 (新生児家庭訪問)		到達目標:新生児家庭訪問の実際、保健指導、評価に必要な技術を習得する。 学習内容:新生児家庭訪問の事例による計画立案、訪問、記録作成演習を実施し、今後の支援計画を検討する。				
	9							
	10	母子保健活動の実際 (乳幼児健診)		到達目標:乳幼児健診の意義と保健師の役割を理解することができる。 学習内容:乳幼児健診実施体制などの方法や観察ポイントなどの内容、支援方法等について学習する。				
	11							
	12	演習 (乳幼児健診)		到達目標:乳幼児健診の実際、保健指導、評価に必要な技術を習得する。 学習内容:乳幼児健診の事例演習を通して、問診、計測、保健指導の一部を実施し、今後の支援計画を検討する。				
	13							
	14	母子(親子)保健活動の実際 (支援が必要な母子(親子)への対応)		到達目標:支援が必要な母子(親子)と支援方法を理解することができる。 学習内容:要支援となる可能性のあるリスク要因とその背景、個別支援方法や地域支援システム等について学習する。				
	15	演習 (支援が必要な母子(親子)への対応)		到達目標:支援が必要な母子(親子)へのアセスメントを行い、適切な支援方法、技術が理解できる。 学習内容:要支援事例の演習を通して、対象者の状況に応じた(地域単位での支援を含む)支援方法、技術の計画・実施・評価を学習する。				
	16	高齢者保健指導の実際		到達目標:介護予防保健活動やその評価方法を理解できる。 学習内容:生活機能評価、介護予防保健活動の目的、特徴、方法について学習する。				
	17	演習 (高齢者保健)		到達目標:シミュレーションとしての支援計画を立案し、評価するための記録方法を修得できる。 学習内容:介護予防の事例演習を通して、対象者の状況に応じた支援方法の計画・実施・評価の方法を学習する。				
	18	地域ケア会議の実際 (演習)		到達目標:地域ケア会議の役割および運営方法を理解できる。 学習内容:事例演習を通して、地域の課題に応じた支援方法を学習する。				
19	精神保健活動の実際		到達目標:地域で精神障害をもち生活する人への支援方法を理解することができる。 学習内容:健康上のリスクの高い精神疾患・精神障害による療養者を把握する方法を説明できる。					

	20	演習 (精神保健)	到達目標:精神障害者の事例へのアセスメントを行い、適切な支援方法、技術が理解できる。 学習内容:精神障害者の事例演習を通して、対象者の状況に応じた支援方法の計画・実施・評価の方法を学習する。		
	21	難病保健活動の実際 (演習)	到達目標:難病保健活動の現状と保健指導の方法を説明できる。 学習内容:対象者の状況に応じた支援方法の計画・実施・評価するための保健指導方法を学ぶ。		
	22	グループ活動および 地域組織活動の実際	到達目標:グループ活動や地域組織活動の意義と発達過程、保健師の支援方法について説明できる。 学習内容:地域組織活動の意義や保健師活動としてのグループ支援について学習する。		
	23	グループ活動および 地域組織活動の実際 (演習)	到達目標:グループ活動や地域組織活動の意義と発達過程、保健師の支援方法について説明できる。 学習内容:地域組織活動の意義や保健師活動としてのグループ支援について学習する。		
成績評価の方法・基準		対面時：試験50%、演習の記録物50% オンライン時：演習の記録物100%			
教科書		①国民衛生の動向 2026/2027(後期に販売) ②公衆衛生看護活動展開論 (購入済) ③公衆衛生看護支援技術 (購入済)	②村嶋幸代 他 編 ③村嶋幸代、岸恵美子監修		①厚生統計協会 ②メヂカルフレンド社 ③メヂカルフレンド社
参考図書		必要時に提示する			
教員からのメッセージ		地域で暮らす個人や家族への支援方法について、講義と演習を通して学んでいきます。日頃の他者との関わりを振り返りながら、支援者としてどのように対応していく必要があるのか、一緒に考えていきましょう。演習の記録物は、コメントを付して返却します。行政で勤務した保健師がこの授業を担当します。 オンライン授業に伴い授業計画に変更がある場合は、オンラインクラスで変更のシラバスを周知いたします。			